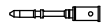


圧着式BNC型コネクタ取付法 (BCP-C7HD, BCP-C6HD)

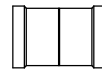
■ 名称



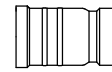
コネクタ本体



中心コンタクト



圧着スリーブ
(BCP-C7HD用)



圧着スリーブ
(BCP-C6HD用)

■ 使用工具

圧着ダイス: TCD-67HD(当社製), 圧着工具本体(ペンチ): TC-1(当社製)

■ 適用同軸ケーブル

BCP-C7HD : L-7CHD (当社製)
BCP-C6HD : L-6CHD (当社製)

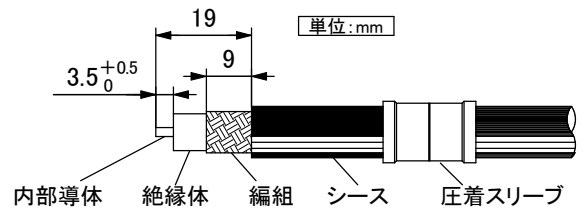
※ 他のケーブルには使用できませんので、ご注意ください。

0 コネクタ部品が使用ケーブルに合っていることを確認する。

圧着スリーブをケーブルに通しておき、ケーブルのシース、編組、絶縁体を右図のとおり切り取る。

⚠ 注意

- 切り取る際、内部導体および編組に傷をつけないこと。
- 内部導体表面に絶縁体のカスが残っていると圧着不良の原因となるので、取り除くこと。
- アルミラップシールドは、編組の根本まではがすこと。また、アルミラップシールドのカス・ひげは、ショートの原因となるので、取り除くこと。
※アルミラップシールドをはがさないで電気性能に影響を与えますのでご注意ください。
- BCP-C6HDの圧着スリーブは挿入する向きに注意してください。



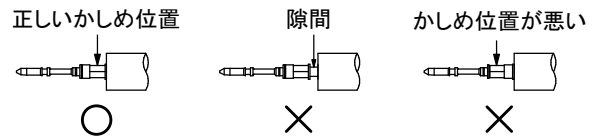
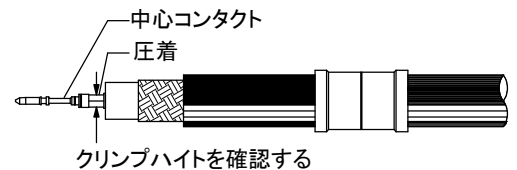
< BCP-C6HDの圧着スリーブ挿入方向 >



中心コンタクトを同軸ケーブルの内部導体に差し、絶縁体と隙間がないように圧着工具でかしめる。

⚠ 注意

- 圧着状態が適正であることを確認するために、測定部のバリをナイフで取り除いた後、クリンプ高さを測定して下さい。クリンプ高さが基準値より外れる場合は、圧着工具を調整して下さい。
クリンプ高さ基準値: 2.15~2.25mm
- 中心コンタクトの根元の段差部分は、圧着しないこと。



同軸ケーブルの根元を持って、コツンという感触があるまでコネクタ本体へ押し込む。

⚠ 注意

- 力を入れすぎるとコネクタの絶縁体を破損したり、同軸ケーブルを曲げたりするので、注意すること。

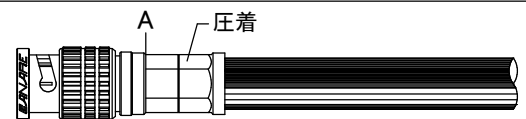
コネクタ本体



圧着スリーブをコネクタ本体に突きあたるまで、移動させる。



圧着スリーブを圧着工具でかしめる。このとき、圧着工具の端面をAの位置に合わせてかしめる。



ご使用上の注意事項

- 圧着工具は、当社専用品をご利用ください。

※当社専用品を使用しない場合、十分な圧着力が得られません。

- 当社製ケーブルストリッパは、ご使用できません。